広報
奥出雲
2020
令和2年
11
No.188

横田中学校吹奏楽部
2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト全国大会　出場

今月号の主な内容

丸山島根県知事がトロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗車されました … 2
八川公民館にピザ窯が登場 …… 4
第2次奥出雲町総合計画及び第2期奥出雲町総合戦略を策定しています … 6
土地取引の届出制度について …… 8
除雪作業にご協力を！ …… 9

わたしたちの町

人　口 12,218人／男 5,929人／女 6,289人／世帯 4,773世帯(11月1日現在)

JOCジュニアオリンピックカップ　全国中学生陸上競技大会2020
仁多中学校　藤原　琉成選手が出場

10月16日から18日にかけて神奈川県で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ全国中学生陸上競技大会2020に出場した藤原琉成選手（仁多中3年）の激励式が、10月9日に役場仁多庁舎で行われました。藤原選手は、9月5日に松江市で開催された第2回島根陸協記録会の男子200mで、22秒28のタイムを出し、出場資格を得ました。藤原選手は、「無観客の大会で残念ですが、悔いの残らないレースをしたいです。」と意気込みを語られました。

（藤原選手の結果）
予選を22秒55で突破し、決勝に出場されました。決勝では、22秒74で第8位という結果でした。藤原選手、お疲れ様でした。

横田中学校吹奏楽部　2020（第26回）日本管楽合奏コンテスト全国大会　激励式

10月28日、役場横田庁舎において日本音楽教育文化振興会が主催する第26回日本管楽合奏コンテスト全国大会「中学校A部門」に出場する横田中学校吹奏楽部の激励式が行われ、吹奏楽部長や顧問の先生ら関係者6名が参加しました。

9月末に学校名を伏せた音源審査による予選審査会が行われ、奥出雲町町歌を作曲した西村朗氏の楽曲『秘儀Ⅳ「行進」』を演奏し、審査員の心をつかむ演奏であったと高評価を得て、全国大会への出場が決まりました。

全国大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、事前に撮った演奏動画により審査が行われるため、同校吹奏楽部は10月25日に撮影を行いました。

廣原部長は、「全日本吹奏楽コンクールが中止となり、中国大会出場を目指していた私たちは、悔しい思いをしました。しかし、気持ちを切り替え、新しい目標に向かったことが良かった。全国大会に向け、心のこもった演奏ができた。」と力強く話されました。

全国大会の演奏動画は、11月14日に同振興会のサイトで有料配信され、16日に結果が発表されます。

廣原瑞心部長（左）と顧問の布野ありさ先生（右）
「中学校A部門」は16人以上35人以下で演奏する部門

きらり☆輝く地域づくり事業

稲田発！　神話の里交流事業

地域の資源に目を向け、その価値を発信することで、地域住民の誇りと自信を高めていくことを目的に稲田自治会内に「稲田発神話の里交流事業専門委員会」が設置され、これまでフィールドワークなどの様々な活動が続けられています。

今年度は、稲田神社の寄進者である小林徳一郎翁生誕150年記念事業として、稲田神社公園の再生活動、リーフレットの発刊、記念講演会が行われます。

10月4日、24日には、延べ50名以上が参加し、公園の草刈りが行われました。これにより荒廃していた第82代出雲国造・千家尊統の揮毫による小林徳一郎翁頌徳碑への進入路などが綺麗に整備されました。

また、10月24日には、稲田神社拝殿で福岡県立大学人間社会学部岡本雅享教授による「稲田神社を寄進した小林徳一郎」と題した講演会が行われました。当日は、大社町、日御碕、邑南町など小林徳一郎翁ゆかりの地からの参加もあり、45名の皆さんが翁の生涯や人となりに耳を傾けました。参加者からは「小林徳一郎さんの生き方が凄い。寄附をするなど、お金の使い方が今の時代では考えられない」と感嘆の声が聞かれました。

講演会の様子

小林徳一郎翁頌徳碑

たたら炭技術伝承

かつて盛んに行われていた「たたら製鉄」に欠かせない材料は「砂鉄」と「たたら炭」です。その「たたら炭」づくりの技術伝承を目的に、10月20日、八川小学校の児童は、竹﨑地内できのこ会が主催する炭焼き用木材の木割り、窯入れ、炭窯からの炭出し、炭切り体験をしました。この活動を通して、より「たたら製鉄」に興味を持ち、作業工程を理解することができ、とてもいい体験になりました。

体験の様子

八川小学校の児童の皆さん

丸山島根県知事が
トロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗車されました

10月22日、丸山島根県知事がトロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗車され、木次線の利用拡大に向けた取り組みについて、関係自治体と意見交換をされました。

沿線の各駅では、幼児園児や地域住民の温かい出迎えを受けられました。丸山知事は、三井野原駅で下車し、鉄の彫刻美術館において今年の新そばを昼食に食べられ、その後、町の担当者から世界農業遺産への取り組みについて説明を受けられました。

今後は、生活交通の利便性の確保と観光客の増加について沿線自治体と一緒に取り組んでいくことを約束されました。

三井野原駅で丸山知事を出迎える地域住民

第１回屋内型子どもの遊び場イベントを開催しました

10月11日、第1回屋内型子どもの遊び場イベントを鳥上幼児園（休園中）で開催し、午前の部に12組、午後の部に8組の親子が参加されました。このイベントは、雨天や降雪時でも子どもと一緒に遊べる屋内型の遊び場を提供することで、親子の触れ合いにより、子どもの健やかな成長を促すことを目的としています。参加した子どもたちは、段ボール迷路、楽器、ハンモック等の屋内型遊具で自宅ではできない遊びを思いっきり楽しみました。参加した保護者は、「家では思いっきり体を動かすことができないので、雨天時に走り回ったりできる場所があるのは助かる」と話されました。今年度は、4回のイベント形式で、11月、1月、3月に開催する予定です。

屋内型遊具で遊ぶ子どもたち

みんなで一緒にお絵描きを楽しむ様子

秋の叙勲 おめでとうございます

旭日中綬章

元日本自動車販売協会連合会会長
櫻井　誠己 さん（上阿井）

日本自動車販売協会連合会の役員として、約10年間、日本の自動車業界の振興に尽力されました。日本は、海外と比較すると自動車に関連する税金が複雑で高いため、税金の軽減と簡素化を国や国会議員に要望し、消費税増税時に自動車取得税の廃止が実現しました。

旭日単光章

前奥出雲町農業委員会会長
藤原　一利 さん（大馬木）

平成11年に横田町農業委員会委員に初当選以来、7期21年の永きに亘り、奥出雲町農業委員会会長や島根県農業会議副会長などを歴任し、耕作放棄地の再生など、奥出雲町はもとより、島根県の農業の振興に大きく貢献されました。

瑞宝単光章

元奥出雲町消防団副団長
石原　博 さん（大谷）

昭和48年に横田町消防団に入団以来、約36年に亘り、八川分団分団長や奥出雲町消防団副団長を歴任し、この間、旧仁多・横田町消防団の統合に尽力するなど、地域における消防の発展に貢献されました。

「たたら製鉄が生んだ奥出雲の資源循環型農業」
世界農業遺産を目指して一歩前進!

奥出雲町農業遺産推進協議会は、世界農業遺産への認定申請を目指して、7月22日に「世界農業遺産への認定申請に係る承認申請書」を農林水産省へ提出しました。そして、9月18日に書類審査による1次審査を通過しました。

今後は、12月1日に、世界農業遺産等専門家会議委員による現地調査が行われ、令和3年1月下旬には、東京で2次審査のプレゼンテーションを行う予定です。来年2月頃には、世界農業遺産認定申請の承認地域が発表されます。

また、同協議会は、奥出雲町産農産品のPR、日本農業遺産の認定や循環型農業について情報発信することを目的にロゴマークを入れたシールとのぼり旗を作製しました。

10月下旬から11月の紅葉と新そばシーズンには、多くの観光客が訪れる道の駅や産直施設にのぼり旗を設置して、奥出雲の食の恵みをPRしました。

※ロゴマークの利用については、町ホームページをご覧下さい。

たたら製鉄由来の資源循環型農業
日本農業遺産・奥出雲町

三成駅周辺に設置されたのぼり旗

八川公民館にピザ窯が登場

八川公民館敷地内に、ピザ窯が作られました。このピザ窯は、子供たちの体験活動や地域の皆さんのイベント等で使っていただく目的で、八川公民館と小さな拠点づくりの若者グループにより製作されました。ピザ窯作り・薪割りは、八川小学校の児童も協力しました。

10月24日には、八川公民館事業として行われた八川小学校児童の通学合宿において、このピザ窯が初めて使われました。当日は、地元のピザ作りの先生と若者グループのメンバーが児童のピザ作りをサポートし、具材のたくさん乗ったプロ顔負けのピザが焼きあがりました。参加した児童は、「凄くおいしかった」「難しかったけど、頑張って作った」と思い出に残る一日になったようです。

完成したピザ窯

ピザ作りの様子

固定資産評価審査委員会 3人が審査委員に就任

固定資産評価審査委員に、11月1日付けで渡部久由さん（八川）、植田一教さん（三成）が再任、上田百合子さん（横田）が新たに就任されました。

固定資産評価審査委員会は、行政の中立的な運営を期するために、地方公共団体に設置された行政委員会であり、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の申し出を審査する機関です。

これから3年間よろしくお願いします。

左から上田委員、渡部委員、植田委員

横田地区幼児園児・鳥上小学校児童 大型ラッピングサイロへお絵描きイベント

10月16日に横田地区の幼児園児約30名が、10月26日に鳥上小学校児童11名が、肉用牛農家永井康夫さんの所有する大型ラッピングサイロに耐水性の絵の具で絵を描きました。

園児は、あらかじめ描いてあった花や雲などの下絵に思い思いの色を塗りました。初めは、色を塗ることに緊張気味の園児たちでしたが、次第に慣れ、手で絵の具を混ぜてダイナミックに塗っていました。

横田地区幼児園年長の皆さん

また、児童は、地域活性化のために考えた鳥上のキャラクター「センタロー」と「カタクロー」を描きました。このキャラクター名は「船通山」と「カタクリ」にちなんで名付けられています。永井さんは、「白いサイロのままでは、面白くないので先生に相談したことがきっかけで5年前からこのイベントが始まりました。みんなが楽しんでくれたことが嬉しい。」と話されました。参加した園児と小学生は、服が絵の具塗れになるほど盛り上がりました。

スサノオの剣とカタクリの花を持つセンタロー

仁多米のおにぎりを持つカタクロー

学校法人トラベルジャーナル学園ホスピタリティ専門学校大阪の生徒の皆さんが来町

10月16日から18日にかけて、学校法人トラベルジャーナル学園ホスピタリティツーリズム専門学校大阪旅行科1年生28名が、ツアーの基礎知識やプランニングをする能力を習得するための授業の一環として奥出雲町に来町し、奥出雲たたらと刀剣館やわくわくプールなどの観光地を訪れました。ツアー後、生徒の皆さんは、町の観光資源を活用し、子ども向けのツアーを企画されます。そして、校内のコンペで競い合い、最優秀賞に選ばれた企画が来年の夏に実際の旅行商品として売り出されます。生徒の皆さんは「自分が住んでいるところとは違っていて、こんな自然を見たことがなかった」、「牧場など体験系が楽しい」、「地域活性化にも興味が出てきた」と話されました。

奥出雲ワイルドグランピング

鉄穴流し体験

やまなみファーム

鬼の舌震

ミニミニたたら体験

～たくさんの応援メッセージをお待ちしています！～

「奥出雲町からインドへ」インドホッケーチームへの応援・激励メッセージ募集

2021年に延期となった「2020東京オリンピック」に参加する国々と日本各地のホストタウンを繋げることを目的に、ホストタウン専用のホームページ「世界はもっとひとつになれるLight Up Host Town Project」が東京オリンピック・パラリンピック推進本部により開設されています。このホームページを通して、奥出雲町民の思いをインドホッケーチームに届けるため、みなさんからの応援メッセージを募集しています。ぜひ選手のみなさんにエールをお伝え下さい！

メッセージ内容　来年の東京オリンピック開催に向けた、インドホッケーチームへ応援・激励の言葉をお伝えください！
文字数　100字以内
募集期間　2020年11月末～2021年1月末
応募方法　役場仁多・横田両庁舎の玄関に置いてある募集メッセージ回収ボックスに投入下さい！
または、下記のメールアドレスにお送り下さい。
kyouiku@town.okuizumo.shimane.jp
※メッセージの様式と氏名の明記は自由です。
【お問い合せ】奥出雲町教育委員会教育魅力課　有線：20－4269　電話：52－2672

奥出雲町は2017年からインドの「ホストタウン」として登録されています。
「ホストタウン」とは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、
参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を内閣官房が登録するものです。

マイナポイントでおトクにお買い物しよう！

おトクに！上限５，０００円分のマイナポイントがもらえる！

ステップ１　マイナンバーカードを取得
ステップ２　マイナポイントを予約
ステップ３　マイナポイントを申込み

令和２年９月から令和３年３月の期間内にキャッシュレスで２万円のチャージ
またはお買い物をすると１人あたり上限５，０００円分（付与率２５%）のマイナポイントがもらえる！
※マイナポイントは選択したキャッシュレス決済サービスのポイントとしてお買い物で使えます。
※対象となるキャッシュレス決済サービスは、電子マネー、ＱＲコード決済のほか一部のクレジットカード等になります。
※キャッシュレス決済サービスを事前にご確認ください。（ホームページ、下記問合せ先等でご確認ください。）

マイナポイントは、お持ちのパソコンやスマートフォンのほか、市区町村窓口・郵便局・携帯ショップ等で予約・申込みができます。

よくある質問
・マイナポイントはどこで使えるの？
選択したキャッシュレス決済サービスに対応しているお店で使えます。
・マイナンバーカードはお買い物の際に必要なの？
お買い物の際には必要ありません。マイナポイントをもらう手続にのみ必要です。

詳しくはこちら

マイナポイント

マイナポイントに関する問合せ
◎マイナンバー総合フリーダイヤル　電話0120－95－0178
（音声ガイダンスに従って「５番」を選択）
◎役場総務課　有線31－5226　電話54－2505

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。
令和２年９月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

地域	ニホンジカ	イノシシ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	1	78	20	30	25
横田地域	2	43	0	20	21
合計	3	121	20	50	46

【お問い合わせ先】
農業振興課農業生産グループ
有線：31－5285
電話：54－2513

有害鳥獣による農作物被害がございましたらご連絡ください。

第2次奥出雲町総合計画及び第2期　奥出雲町総合戦略を策定しています

1. 総合計画・総合戦略とは

総合計画は、町の目指すべき姿とその実現のために取り組むべきことを定める、まちづくりの総合的な指針であり、町が定める各種の計画における最上位の計画です。

町では、「奥出雲町総合計画」（平成23年度～令和2年度）を平成22年度に策定し、「心豊かで潤いと活力ある奥出雲」を目指し、各施策に取り組んでいます。

また、人口減少の克服・地方創生に対応するため、「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年に策定し、総合計画とともに一体的に取り組んできました。

2. 策定の趣旨

奥出雲町総合計画が、令和２年度をもって計画期間の終了を迎えるにあたり、今後の持続可能な行政運営を目指し、中長期的な視点に立って、総合的かつ計画的にまちづくりを進める必要があることから、令和３年度を初年度とする「第２次奥出雲町総合計画（以下「次期計画」という。）」を策定することとなりました。

人口減少や少子高齢化など、町の様々な課題を乗り越え、著しい社会情勢の変化に柔軟に対応していく、次世代を展望した新たなまちづくりの指針として町民の皆様と共有し、その実現に向けて取り組んでまいります。

3. 策定に向けた基本的な考え方

次期計画の策定にあたっては、町民の皆さまや事業者、関係団体の皆さまのご意見を幅広くいただき、次期計画に反映することで、地域特性を活かした実効性の高い計画にしたいと考えています。

つきましては、次の事項を基本的な考え方として取り組みます。

策定に向けた6つの基本的な考え方

1. あらゆる立場の町民参加による計画づくり
2. 横断的な職員連携による計画づくり
3. 地域特性を活かした持続可能な地域づくりのための計画づくり
4. 総合戦略と一体的な計画づくり
5. 着実な進行管理を可能にし、施策の実効性を高める計画づくり
6. ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の理念を踏まえた計画づくり

4. 検討体制

町　長

諮問･答申

●審議会

学識経験者、各種団体の代表、行政委員会の委員等により構成し、総合計画・総合戦略に関する重要事項の調査・審議を行います。

第１回 審議会（令和2年 7月29日）策定スケジュール、各種調査について
第２回 審議会（令和2年 10月7日） 各種調査結果・施策体系(案)について
第３回 審議会（令和2年 12月予定）
第４回 審議会（令和3年 2月予定）

提案

●庁内策定委員会

副町長、各課長等により構成し、審議会に提出する原案の検討と庁内各部局の連絡調整を行います。

●幹事会

各課の若手･中堅職員により構成し、次期計画の素案を検討します。

第２回 幹事会グループワーキングの様子

意見募集・次期計画への反映

パブリックコメント
（令和３年２月予定）

分析･把握

各種調査結果

基礎調査・人口推計	：施策検討の基礎資料となる各種指標の分析・将来人口推計
町民意識調査	：町民の生活や定住に対する意識や町施策の評価などに関する意識調査
中高生アンケート	：中高生を対象とした定住意向や仕事や結婚、子育て等に関する意識調査
島根リハビリテーション学院アンケート	：学生を対象とした今後の定住意向、町との関わり方等に関する意識調査
関係団体アンケート	：企業や団体を対象とした分野別の課題、今後の展望等に関する意識調査

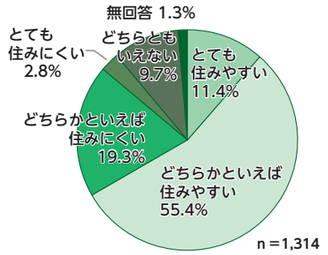
5. 町民意識調査結果より

調査概要

調査期間	令和2年7月28日～8月14日
調査対象	町内在住の18～79歳の男女
標本数	2,455人
抽出方法	住民基本台帳から地区別での無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収調査
有効回収数	1,314件（有効回収率53.5%）

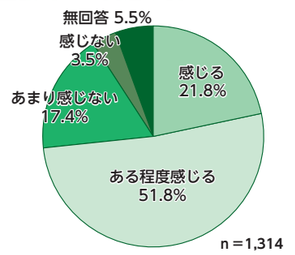
ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました

奥出雲町の住みやすさ 1つだけ選択



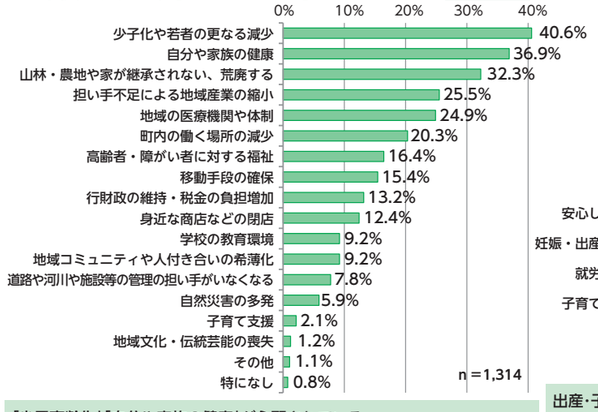
「住みやすい」と感じている方が約7割を占めている。
（「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計）

奥出雲町への愛着や誇り 1つだけ選択



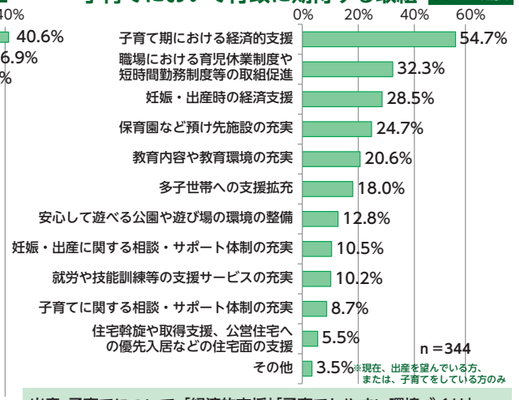
奥出雲町に「愛着や誇りを感じている」方が約7割を占めている。（「感じる」「ある程度感じる」の合計）

10年後の奥出雲町での生活に対する心配ごと 3つまで選択



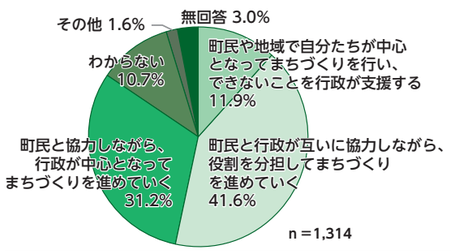
「少子高齢化」「自分や家族の健康」が心配されている。

子育てにおいて行政に期待する取組 3つまで選択



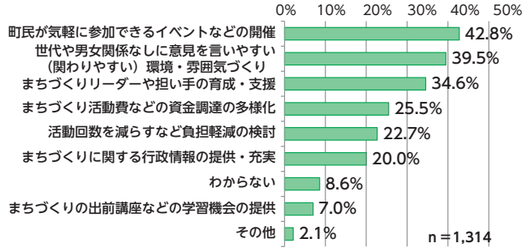
出産･子育てについて、「経済的支援」「子育てしやすい環境づくり」（職場の支援制度の促進、預け先施設の充実）の取組が行政に期待されている。

まちづくりにおける町民と行政の役割分担 1つだけ選択



互いに協力しながら「役割を分担して」進めていくが最も高く、次いで、互いに協力しながら「行政が中心になって」進めていく。

まちづくりに参加しやすい仕組みづくり 3つまで選択



「気軽に参加できるイベントの開催」「意見を言いやすい環境･雰囲気づくり」「リーダーや担い手の育成・支援」が高い。

総合計画策定に関するご意見・お問い合わせは

企画財政課　有線 31-5241　電話 54-2522　Fax 54-1229

総合計画・総合戦略の検討に関する情報は、右記URLでご覧ください。https://www.town.okuizumo.shimane.jp

土地取引の届出制度について

国土利用計画法により、一定面積（※）以上の取引（売買、交換等）をした場合は、**契約締結日を含めて２週間以内**に取り引きした土地が所在する町役場へ届出が必要です。

※届出が必要な面積は次のとおりです。

① 市街化区域内の土地	2,000㎡以上	【お問い合わせ】
② ①を除く都市計画区域内の土地	5,000㎡以上	県庁用地対策課　電話：0852-22-5077
③ 都市計画区域以外の土地	10,000㎡以上	企画財政課　有線：31-5241　電話：54-2522

国道314号の防災工事等に伴う通行規制

島根県雲南県土整備事務所では国道314号で「斜面の落石対策」、「橋の地震対策」、「トンネル照明の更新」など、皆様に道路を安全に通行いただくための各種防災工事等を進めています。

令和2年11月以降、当面の間これらの工事を集中的に実施することとしており、片側交互通行等の通行規制が複数箇所で発生します。（雲南市境から広島県境の間で同時期に最大8箇所程度）

通行される皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、通行規制に伴う影響が最小限となるよう工事を進めますので、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

この防災工事等は、同時期に雲南市内でも複数箇所で行っています。

通行規制の詳細につきましては雲南県土ホームページでご確認ください。

QRコードは▶こちら

【お問い合わせ】　仁多土木事業所維持管理課　電話：54-1235

あなたの職場、地域で人権の研修会を開きませんか

職場や地域に研修会の講師を派遣します!

島根県では、人権を尊重する心を育て、すべての人の人権が尊重されるまちづくりを推進するため、人権研修の講師を派遣しています。

あなたの職場や地域でも研修会を開きませんか。

〈派遣対象〉○企業、各種団体（NPO法人、社会福祉法人など）が実施する職場研修
○自治会などの地域組織が実施する研修
○公民館等が実施する研修　など

まずは、お気軽にお問合せください。

【お問い合せ】島根県人権啓発推進センター（松江市）　電話：0852-22-6476

◆令和2年度宝くじコミュニティ助成事業◆

コミュニティ活動に必要な備品が整備されました

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの収益を財源とし、地域のコミュニティの健全な発展を図るためのもので、(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業の一環として行っています。

今年度、助成事業により追谷自治会にコミュニティ活動備品が整備されました。追谷自治会に整備された備品は、今年で5年目を迎える「棚田ライトアップ事業」に活用されます。また、日本農業遺産に認定されたことを機に、この自然豊かな地域を知っていただき、町内外からの集客を含め多くの方々に興味をもって頂くことを目的としています。

【お問い合わせ】
地域づくり推進課
有線：31-5263　電話：54-2524

環境にもお財布にもやさしい生活にチャレンジ!!

「未来へ残す」

人類は「化石燃料文明」を今世紀中に卒業しようとしている。子孫の将来を決める期間は2030年までの10年しかない。あなたの選択が子孫の将来を決める。子孫が暮らしやすい地球のために我慢しない脱炭素社会へ！関心を持とう。

地球温暖化防止対策地域協議会・エコナイト
（奥出雲町在住しまねエコライフサポーターの会）

COOL CHOICE
未来のために、いま選ぼう。

新型コロナウイルスの影響で中止等されたイベントのチケットの払戻しを受けなかった方への寄附金税額控除の特例についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染症に関する政府の自粛要請を受けて、中止等された文化芸術・スポーツイベントについて、チケットの払戻しを受けない（放棄する）ことを選択された場合、その金額分を「寄附」と見なし、所得税や個人住民税の寄附金税額控除を受けることができます。

●対象となるイベント

奥出雲町では、主催者の申請により文化庁又はスポーツ庁の指定を受けたイベント（令和2年2月1日から令和3年1月31日までに開催された又は開催する予定であったもの）で、所得税の寄附金控除の対象となる全てのイベントが対象となります。対象となるイベント等詳しくは、文化庁及びスポーツ庁のホームページでご確認ください。

●手続きの流れ

(1)主催者などがイベントの指定を受けた旨を公表します。
(2)主催者に払戻しを受けない意思を連絡します。
(3)主催者から控除を受ける際に必要となる「指定行事証明書」、「払戻請求権放棄証明書」の2種類の証明書が届きます。
(4)翌年2月中旬～3月中旬に、上記2種類の証明書を添付して、確定申告又は住民税の申告を行います。

●その他

対象イベントについて既に払戻しを受けた場合でも、主催者に対して、その払戻分を寄附することを連絡し、その後、実際に寄附を行えば、寄附金税額控除の対象となります。
詳しい手続き方法については、主催者にお問い合わせください。

【お問い合わせ】　税務課　有線：20-4252　電話：52-2671

除雪作業にご協力を！

今年も積雪の時期になりました。積雪の状況によって除雪を行います。作業が順調に進むよう、次のことについてご協力をお願いいたします。

①自動車の路上駐車や放置はやめてください。
②道路の路肩の資材などは事前に移動しておいてください。
③積雪で立木などが道路へ垂れ下がる場合には、所有者の方で事前に伐採をお願いします。
除雪に支障がある場合には道路管理者で取り除くことがあります。
④流雪溝のフタを取り、雪捨てした後は、すぐにフタを元通りにしてください。
⑤道路状況によっては田畑、空地、水路等へ排雪する場合があります。
⑥道路除雪による住宅などの入り口部分の雪処理にご協力ください。玄関や車庫の前に、どうしても雪が残ってしまうことがあります。一軒一軒の出入口の確保や、各家庭に合わせた道路除雪作業はできません。ご自宅の出入口の除雪はみなさんで行ってください。

※除雪は状況により、主要幹線道路(国道・県道・バス路線など)を優先に早朝から始めます。

【お問い合わせ】
雲南県土整備事務所仁多土木事業所　電話:54-1251/建設課　有線:20-4231　電話:52-2675

横田高校

横田高校の活動をお知らせする「よここうコーナー」

遠足

10月27日、3年生は蒜山高原センターへ、2年生は古代出雲歴史博物館と出雲大社へ、1年生は松江城と松江フォーゲルパークへ遠足に行きました。快晴の天候の下、生徒は各地を見学しながら、楽しいひとときを過ごしました。

遠足の様子

だんだんカンパニー 地域課題研究 中間発表

10月28日、だんだんカンパニー（生徒が、将来、地域社会に貢献できる力を培うための探究活動を行う仮想会社）の活動の一環として、2年生進学コースの生徒が、地域課題研究の中間発表を行いました。生徒は、観光・高校魅力化・ふるさと納税等の各分野で、班ごとに地域課題について、自分たちの考えを発表しました。島根県立大学から3名の先生が来校され、各班の生徒に指導・助言をしていただきました。生徒は、真剣な面持ちで先生のアドバイスに耳を傾け、最終発表に向けて、気持ちを新たにしました。

中間発表の様子

（第9～11回）自衛官候補生（男女）募集（陸上・海上・航空自衛隊）

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は1年9箇月、海上・航空自衛官は2年9箇月を1任期として任用されますが、引続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

◆応募資格
日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者

◆試験種目
筆記試験（国語、数学、地理歴史及び公民、作文）、口述試験、適性検査、身体検査及び経歴評定※
※経歴評定とは、多様な経歴を有する受験者の能力を総合的に評価するものです。該当する資格・免許等は自衛隊島根地方協力本部にご確認ください。

◆採用予定日
採用予定通知書でお知らせします。

◆試験会場
陸上自衛隊出雲駐屯地

◆○第9回目応募期間
12月4日（金）～令和3年1月14日（木）

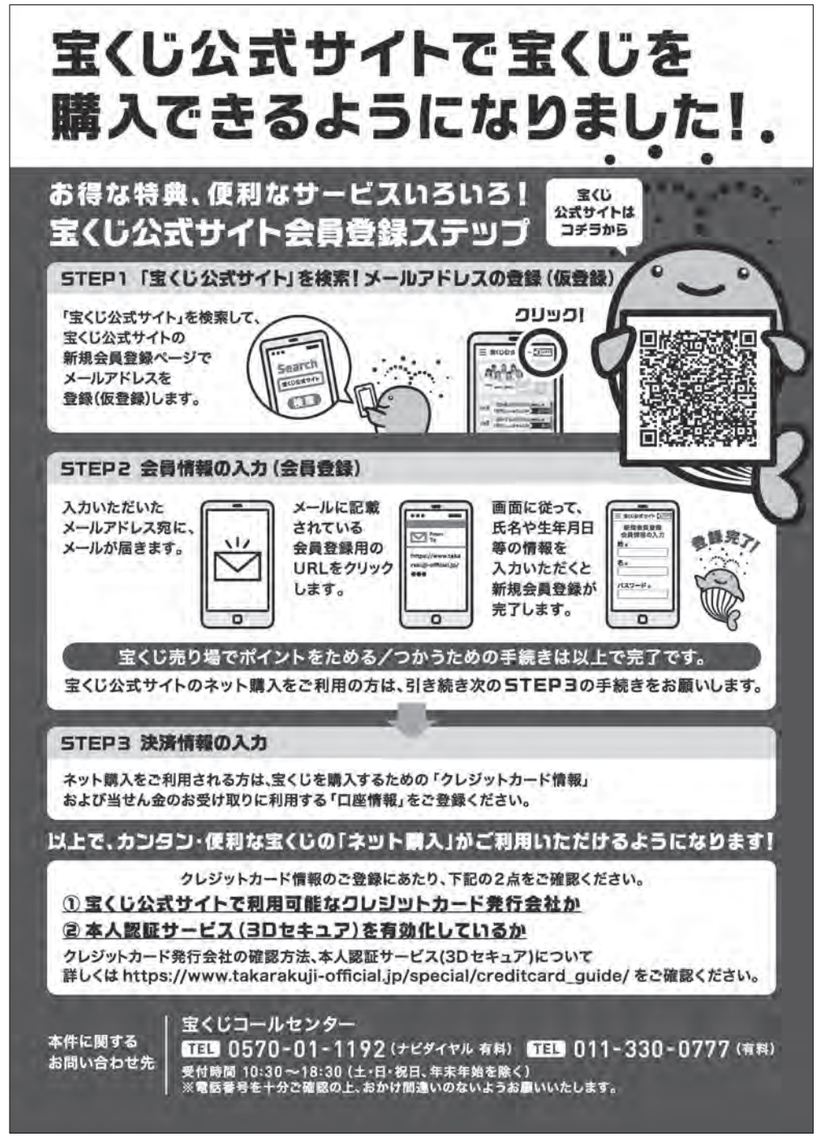
◆試験期日
令和3年1月16日（土）

◆○第10回目応募期間
令和3年1月15日（金）～2月4日（木）

◆試験期日
令和3年2月6日（土）

◆○第11回目応募期間
令和3年2月5日（金）～3月4日（木）

◆試験期日
令和3年3月6日（土）



12月の行事予定

★★古紙回収★★ （問）町民課54−2510

八川	八川コミュニティセンター 三井野原ふれあいセンター	5日（土）
馬木	馬木コミュニティセンター JA小馬木店舗下隣倉庫	
布勢	布勢コミュニティセンター	12日（土）
阿井	家畜集合施設 下阿井運動広場	
三沢	三沢公民館	
鳥上	鳥上コミュニティセンター	19日（土）
横田	横田コミュニティセンター横 役場横田庁舎裏	
三成	役場仁多庁舎玄関横 下高尾旧消防格納庫	26日（土）
亀嵩	亀嵩基幹集落センター 鳥谷木材店車庫	

★★成人健診★★ （問）健康福祉課54−2781

胸部CT検査	8日（火）	奥出雲病院
	15日（火）	
	22日（火）	
結核・肺がん検診	7日（月）	横田・八川
	9日（水）	馬木・亀嵩
	14日（月）	布勢・三成（高尾）
大腸がん検診	8日（火）	横田コミュニティセンター
	9日（水）	健康センター
胃がん検診	8日（火）	鳥上コミセン・下高尾ふれ愛センター
	23日（水）	八川コミュニティセンター
乳がん検診	4日（金）	奥出雲病院
	11日（金）	

★★乳児健診★★ （問）健康福祉課54−2781

7・8か月児健診	24日（木）	令和2年4月・5月生	13：30～13：45	奥出雲健康センター
10・11か月児健診		令和2年1月・2月生	12：45～13：00	
1歳6か月児健診	10日（木）	平成31年4月・令和元年5月生	13：00～13：15	

★★健康に関する相談★★

こころの健康相談日	7日（月）	14：00～15：00（予約制）	役場仁多庁舎	（問）健康福祉課 54-2781
歯と口の健康相談室	17日（木）	10：00～12：00（予約制）	役場仁多庁舎	
物忘れ相談会	15日（火）	8：30～16：30	役場仁多庁舎	（問）地域包括支援センター 54-2512
耳寄り!!けんこう教室	2日（水）	15：00～16：00（予約制）	役場横田庁舎	（問）健康福祉課 54-2781
健康・栄養相談日	14日（月）	9：30～11：30（予約制）	役場仁多庁舎	
こころの健康&もの忘れ相談	9日（水）	13：00～15：00（予約制）	雲南保健所	（問）雲南保健所 42-9642
アルコールによる困りごと相談	21日（月）	13：00～15：00（予約制）		

★★結婚・子育てに関する相談★★ （問）結婚・子育て応援課52−2206

結婚・子育てコンシェルジュ相談所	20日（日）	10:00～15:00	カルチャープラザ仁多
	22日（火）		横田コミュニティセンター
結婚相談所「はぴこ」	13日（日）	10:00～15:00（予約制）	カルチャープラザ仁多
	15日（火）	13:30～15:30（予約制）	カルチャープラザ仁多

「はぴこ」（問）090−2860−2082（渡部）

★★令和2年12月定例会★★ （問）議会事務局52−2678

本会議（初日）	7日（月）	9：30
本会議（一般質問）	8日（火）	9：30
本会議（一般質問予備日）	9日（水）	9：30
予算特別委員会	10日（木）	9：30
総務経済常任委員会	11日（金）	9：30
教育福祉常任委員会	11日（金）	13：30
予算特別委員会（集約）	15日（火）	9：30
本会議（最終日）	18日（金）	9：30

★★イベント★★ （問）奥出雲多根自然博物館54-0003

素読論語「仁多志学塾」	9日（水）	奥出雲多根自然博物館

★★その他の相談★★

出張年金相談	18日（金）	10：00～15：30（予約制）	役場仁多庁舎	（予約先）
	25日（金）		役場横田庁舎	松江年金事務所　0852-23-9540

～口座振替のお知らせ～

税金・使用料など公共料金の11月分の口座振替は11月30日（月）です。

今回の振替は次の13項目です。
○国民健康保険税（第5期）
○後期高齢者医療保険料
○情報通信使用料
○上水道使用料
○下水道使用料
○保育料
○住宅使用料
○住宅駐車場使用料
○住宅共益費
○老人ホーム入所費用等徴収金
○訪問看護利用料
○介護サービス利用料
○介護老人保健施設利用料

＊納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします

下水道使用料金（公共・農業・合併）について

◎使用人数の変更（転入・転出・出生・死亡）があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。

発行所／島根県奥出雲町役場 編集／総務課 総務情報グループ
〒699-1592 島根県仁多郡奥出雲町三成358番地1
■TEL：0854-54-2505 ■FAX：0854-54-1229
ホームページアドレス URL:http://www.town.okuizumo.shimane.jp

奥出雲町図書館 新着図書案内

カルプラ仁多図書室 ☎54-2083
横田コミセン図書室 ☎52-0949

- 今月のピックアップ -

『タクジョ！』

砂町銀座がある東京都江東区に暮らし、区内の営業所に配属された新卒のタクシードライバー・高間夏子（23歳）。女性比率は3パーセント足らずという男社会で、個性あふれる先輩や同期たち、そして家族に励まされながら、仕事に恋に全力で走り回る姿を、温かく爽快な筆致で描きだす。

（出版社紹介より記載）

カルチャープラザ仁多図書室

「彼女が天使でなくなる日」 寺地はるな 著
「テロリストの家」 中山七里 著
「エンド・オブ・ライフ」 佐々涼子 著
「60過ぎたらコンパクトに暮らす」 藤野嘉子 著
「おやさいしろくま」 柴田ケイコ 作絵
「ふしぎ駄菓子屋銭天堂14」 廣嶋玲子 作
「なぜ僕らは働くのか」 池上彰 監修

12月の休室日
月曜日、年末休室（28日～31日）

横田コミュニティセンター図書室

「半沢直樹アルルカンと道化師」 池井戸潤 著
「類」 朝井まかて 著
「危機の正体」 佐藤優 著
「日本製」 三浦春馬 著
「きんいろのしか」 唯野元弘 文
「つるかめつるかめ」 中脇初枝 文
「もっと！へんな生き物ずかん」 早川いくを 著

12月の休室日
日曜日、年末休室（26日～31日）

男女共同参画川柳

お〜いお茶
誰が呼んでる
呼ばれてる？

★あなたの家族の誰の声でしょうか。催促ではなく、お誘いだったら嬉しいですね。

洗濯干し
効率工夫
上手な夫

★頼んでみたら我が家で一番上手に干しています。これからもよろしくお願いします。

奥出雲町男女共同参画サポーター

奥出雲町 飲食クーポン券の利用期限を延長します

11月30日を利用期限としていました奥出雲町飲食クーポン券ですが、令和3年1月17日まで利用期限を延長します。まだご利用でない方は、是非ご利用ください。